



全10回の中で多彩な
テーマがあり、未知だ
ったもの、既知だった
が改めて考えられたも
います。

の、講義を受ける度に
自分の中で新たな未来
への可能性を感じるこ
とができました。

データから見る雇用
と賃金の実情、変化と
多様化が絶え間ない働
き方、現代における労
働組合の役割、生産性
と経営分析の理解、G
Xの取り組みなどSD
Gsに関する観点と現

代において不可欠なC
SRに通ずる考え。限
られた文中で講義全て
の感想を書くには足り
ず、月並みな言葉です
が全ての講義が有意義
であったと心に沁みて
います。

また、他産別の方々
と交流を図れたことも
今も憶えています。

良かったです。私は印
刷業界に身を置いてい
ますが、当然のことな
がら日々の生活は多く
の産業で働く方々の支
えによって成り立って

「不易流行」
社会は時代の変遷と
共に今後もチェンジや
アップデートがされて
いくと思いますが、労
働運動の根幹に流れる
信念など不変とする部
分もあります。パラダ
ムシフトが求められ
る時代の中、如何に「不
変」と「変化」を見極
め、同じ「働く仲間」
として意見を交わす度
必要不可欠と考えま

学びと働く仲間との交流と

明るい未来をつくる」

ため手段としてユニ
オン・カレッジはとて
も有益性が高く、受講
する意義は大きく、参
加することで得られる
プラスαの経験は必ず
あります。私が言うの
はいささか不遜ではあ
りませんが、まだ受講さ
れていない方はチャン
スがあればぜひ参加し
てみてください。きっ
とそこに未来への可能
性が見えるはずですよ。

最後に、全労生・日
本生産性本部の皆様、
講師の皆様、そして受
講された全ての皆様
へ、感謝を。